

経営学部カリキュラム・マップ（2018年度以前入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・基礎的な知識・能力：経営学／会計学／経済学／情報・統計／その他（法律など）
- ・英語の基礎的な能力／英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・発展的な知識・応用能力
- ・多様性の尊重、他者との協力

<専門基礎科目A群>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
経営学総論 I / II	安藤 直紀	経営学の各分野を学んでいくために必要な、基礎的な事項を習得する。	◎									
経営学総論 I / II	岸 真理子	初めて学ぶ学生を対象に、企業のマネジメントの理論である経営学の基礎について学習する。	◎									
経営学総論 I / II	木村 純子	経営学の基本的概念を学習し、具体的な事象を説明する力を身につけます。	◎									
経営学総論 I / II	橋本 諭	本科目は、経営学の基礎的な内容を広く学習します。学習を通じて、経営学としてのモノの見方、今後の発展的な内容への興味関心を深めることを到達目標としています。	◎									○
経営学総論 I / II	福島 英史	世の中で広く行われているビジネスに関心を持ち、これを考えるためのベーシックな概念と考え方、枠組みを理解します。	◎								◎	
簿記入門 I / II	大下 勇二	企業の経済活動に係る帳簿記入のルールを学び、日商簿記3級程度の修得を目指す。	○	◎								◎
簿記入門 I / II	神谷 健司	簿記会計の基礎（日商簿記3級レベル）を学び、習得する。		○								
簿記入門 I / II	川島 健司	初めて簿記会計を学習する学生を対象として、帳簿の記帳方法と財務諸表の作成方法を講義する。日商簿記検定3級の合格と同2級の準備を目標とする。	○	◎	○	○						○

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
簿記入門 I / II	北田 皓嗣	企業会計の基礎である複式簿記の基礎的な事項の学習が本講義の目的です。また経営学部での4年間の学習の基礎として、学習の導入となる科目です。		○					○			○
簿記入門 I / II	坂上 学	簿記会計を学習する学生を対象とし、簿記の基礎的な事項を学習し、日商簿記3級に合格できるレベルのスキルを身につけてもらうことを目標としている。		○			数学 教養					
ミクロ経済学入門 I / II	林 直嗣	消費者や企業、政府の経済問題を平易に解説して、履修生がミクロ経済学への関心や理解を深めるとともに、日常生活や就職に活用できるようにする			○				○			○
ミクロ経済学入門 I / II	大木 良子 高橋 理香 宮澤信二郎	身近なトピックの解説を通じてミクロ経済学の知識を身につける。ミクロ経済学的な視点から消費者行動や企業活動を論理的に考えることができるようになることを目標とする。			○				○			○
情報科学実習 I / II (aコース)	高田 美樹 寺脇 由紀 入戸野 健 根岸 良征	学問を学ぶ上で必要なコンピュータの仕組みやコンピュータの使い方から、表計算について理解することを目標とする。				○					○	○
情報科学実習 I / II (bコース)	飯塚 康至 北澤 具子 児玉 靖司 高田 美樹 寺脇 由紀 富田 稔	学問を学ぶ上で必要な知識獲得の方法、情報整理、データ分析法等、情報学の基礎を学ぶ。学問を学ぶ上で必要なコンピュータの仕組みやコンピュータの使い方から、問題解決のためのプログラミングを理解することを目標とする。				○					○	○
情報科学実習 I / II (dコース)	渡辺 英人	学問を学ぶ上で必要な知識獲得の方法、情報整理、データ分析法等、情報学の基礎を学ぶ。学問を学ぶ上で必要なコンピュータの仕組みやコンピュータの使い方から、データベースについて学ぶ。				○					○	○
情報科学実習 I / II (fコース)	飯塚 康至 石川 潔 上野 京子 小寺 浩二 築城 厚三 永保 敏伸	学問を学ぶ上で必要な知識獲得の方法、情報整理、データ分析方法等、情報学の基礎を学ぶ。さらに、コンピュータに関する基礎知識、応用事例について学ぶ。				○					○	○

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
経営戦略論 I / II	李 瑞雪	本授業は経営戦略論に関する概論的講義で、経営戦略の基本的な理論と概念を理解することを目的とする。現実の経営戦略を説明し分析することができるようになることを到達目標としている。	◎		○						○	
金融論 I / II	長原 徹	金融理論の基礎、および現実のさまざまな経済現象に関する分析手法を紹介			◎			○	○		○	○
金融論 I / II	林 直嗣	貨幣や金融の諸問題を易しく解説して、履修生が金融への関心や理解を深めると共に、日常生活や就職に活用できるようにする			○			○	○		○	○

<経営学科専門科目>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
経営組織論 I / II	長岡 健	経営組織論の概念をもとに個人、集団、組織全体についての考察を進め、現代社会における「組織」の諸側面を深く理解すると同時に、組織における個人・集団の振る舞いや、経営組織の活動の背後にある意味を洞察する力を磨いていくことをめざす。	◎								◎	
組織マネジメント論 I / II	永山 晋	本授業は、営利企業を中心とした組織のマネジメントに関わる論点と基本理論を学習する。本授業は、組織における問題や実践について、理論的観点から分析的に考察し、他者に自分の言葉で分かりやすく説明できることを到達目標とする。	◎								◎	◎
経営情報論 I / II	岸 真理子	経営の視点から、組織が広義の情報処理システムとして機能していることを、組織における人間系とICTとの関わりに着目しながら理解する。	◎			○					◎	
経営社会学 I / II	佐野 哲	企業経営者が抱える時事問題のうち政治経済学や労働社会学が取り扱う分野について、それら多様かつ複雑な問題の背景にある大きな経営社会構造を自ら分析し、経済メディア（経済専門紙・専門誌）からの情報を取捨選択していく能力（情報リテラシー）を高めて行く。	◎		◎						◎	◎
組織経済学 I	奥西 好夫	主に経済学的方法論を用いて組織における人間行動、組織デザイン等を学び、よりよい成果を生むような組織、人事制度のあり方を考える。	○		◎						◎	

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
組織行動論 I / II	西川 真規子	組織の中で人が個人として、集団としてどのような態度ををとり行動するかについて、基礎概念や基本理論の学習を通じて理解を深める	○				社会学 心理学				◎	◎
人的資源管理 I	藤本 真	人的資源管理の目的・考え方と、人材確保に関わる①採用、②人材育成について、基本的な議論と理論を理解し、説明できるようにする。	◎					○			○	○
人的資源管理 II	佐野 嘉秀	人的資源管理の諸領域のうち、特に配置転換や昇進、社員格付け制度、人事評価、賃金の現状や課題について理論的・体系的に考える。	◎								◎	○
財務会計論 I / II	川島 健司	基本的な簿記・会計（簿記入門 I / II、会計学入門 I / II）を習得した学生を対象に、財務会計の制度・理論とその活用方法を体系的に講義する。財務諸表の作り手と読み手の双方の視点を通して会計実務を理解することを目指す。	○	◎	○	○	法学	○	○		○	○
監査論 I / II	坂上 学	株式会社企業の監査制度の基礎知識を体系的に学ぶことを課題としている。監査の基本知識として理論的な基礎と制度の概要を理解することを到達目標としている。		◎		○	法律 数学 教養				◎	◎
税務会計論 I / II	大下 勇二	わが国の所得税、消費税および法人税の基本的な仕組みを学び、経営学部 of 学生として必要と思われる税金の基礎的知識の修得を目指す。	○	◎	○						◎	
管理会計論 I / II	北田 皓嗣	経営管理における問題ごとに異なる会計情報が利用されること、またそのときに必要となる財務・非財務情報について理解することを目指す。	○	◎							◎	
原価計算論 I / II	福田 淳児	原価計算に関わる重要な用語や概念および製品原価の計算手続きを理解し、説明できるとともに、基本的な計算問題を解けること。		◎							◎	
国際会計論 I / II	筒井 知彦	会計基準の国際的な多様化と調和化について学ぶ。国際会計基準の基本的な考え方が理解し、日本の現状と対応を理解する。		◎							◎	
情報と倫理	寺本 卓史	ネット空間を中心として、日進月歩でメディアのあり方が変化し続けるコミュニケーション環境の中で、個人や組織は定められたルールを順守するだけでなく、基盤となる「原則」の確立が必要であることを理解することを本授業の目的とする。そして、そうした個人、組織における「原則」の確立を、「倫理」としての「コミュニケーション能力」と定義し、コミュニケーションにおける主体の確立すべき「原則」と取りうるべき「戦略」を設定する能力養成することを到達目標とする。					社会情報学				○	◎

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
情報と職業	寺本 卓史	情報化による産業構造の変化とは、プロセス自体や組織構造の変革、新しい産業の隆盛や起業の活性化など、きわめて広範囲に及ぶものであり、その結果として求められる人材像や職業像までもが変化を迫られている。同時に情報化社会にあっても、成員同士のコミュニケーションが労働を含めた社会的活動の基本であり、これまでの職業のあり方が完全に根本から変化してしまうわけではないことまで理解することを、到達目標とする。	○			◎	社会情報学				○	◎

<経営戦略学科専門科目>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
国際経営戦略論 I / II	安藤 直紀	本国とは異なる外国という環境の中で、どのように競合企業と競争するか、どのように海外子会社を運営するかを考える。	◎								◎	
国際経営論 I / II	洞口 治夫	国際経営論では、グローバル化を進める企業経営の実態を知り、経営の失敗を避ける方途を学びます。トヨタ、全日空（ANA）、東京ディズニーランド、吉野家とユニクロなど、豊富な事例を学びながら、製品開発、国際的なマーケティング、外国為替、人的資源管理などについて学びます。	◎		○			○	○			○
戦略的意思決定論 I / II	福島 英史	経営戦略の意思決定に関する論理について、周辺学問領域との関係を意識し、事例や意見交換を交えながら、理解していきます。	◎								◎	
日本経営史 I / II	二階堂 行宣	近現代日本における企業の発展と、それを担った企業家の活動について、事例を取り上げながら説明する。授業を通じて、さまざまな社会現象を長期的な視点から分析する意義を学ぶとともに、現状の日本経済や企業経営についての理解を深めることを目指す。	◎		◎						◎	◎
中小企業論 I / II	鹿住 倫世	日本の経済・産業における中小企業の位置づけや、中小企業の経営の特徴、ベンチャー企業や起業の実態について学ぶ。中小企業の役割や課題、起業やベンチャー企業の特徴について理解し、地域活性化や企業支援に役立つ政策立案や企業創出策について理解することができる。	◎	○	○						◎	○
日本経済論 I / II	平田 英明	この授業はなぜ様々な経済に関する見方があるのか、その背後にある考え方を理解し、自らの力で日本の経済、世界の経済を俯瞰できる素養を身につけることを目的とします。	○		◎	○		○	○		◎	◎

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力	
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
国際経済論 I / II	高橋 理香	理論的な分析ツールや諸資料を活用し、日本や世界でどのような国際的な経済活動が行われ、そのような活動によって日本や世界の経済がどのように変化したのかを考察します。また、これらの考察によって、国際的な観点から現代社会について体系的に理解することを目指します。	○		◎				◎	○		◎	◎
国際金融論 I / II	横内 正雄	国際金融に関する基礎的な概念・理論と国際金融の歴史的な流れを学び、それによって現実の国際金融の問題に関する理解を深めることを目標とする。	○		◎							○	
産業史 I / II	藤澤 利治	資本主義経済の発展過程を、各時代の基軸産業の分析をとおして概観する。それによって、我々の生きている経済の史的プロセスを正しく理解できる能力を身に付ける。	○		◎				○	○		◎	◎
経営分析 I / II	高橋 美穂子	企業を評価するために必要な知識とスキルを習得し、企業の「過去・現在」の分析結果に基づいて「将来」を予測し、その予測値と企業価値の理論的なつながりを理解する。	○	○								○	
経営分析Ⅲ/Ⅳ	福多 裕志	現代は、私企業、公企業を問わず、組織参加者が組織活動の結果ともいえる財務数値を解釈することが必要になってきている。本科目では、経営管理上、基本的な財務指標とそれらデータに基づく意思決定モデルについて考察する。		○			○		○	○		○	○
計量経営分析 I / II	猪狩 良介	統計学の基礎理論と代表的な分析手法を学ぶとともに、それを経営分野へ応用します。また、統計ソフトを利用したデータ分析スキルを習得します。	○				◎					◎	
システム管理論 I / II	児玉 靖司	経営学と情報学の両方に関わる分野について説明する。コンピュータの基礎、システム設計、ゲーム理論、線形計画法など様々な分野について説明する。本講義で説明する分野を理解し、問題解決ができることを目標とする。	○				○						

<市場経営学科専門科目>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
日本経営論 I / II	金 容度	日本の企業経営の現状と歴史を国際比較の視点から講義すると共に、関連する論点についてのディスカッションを行う。それによって、日本の企業システムについての理解を深めると共に、日本企業の諸現象を論理的考える能力を習得することが本授業の到達目標である。	◎								○	○
流通論 I / II	横山 斉理	到達目標は、流通というものの全体像を把握し、現実に行き起きている流通に関する出来事を流通論の視点から分析できるようになることです。	◎								◎	◎
消費者行動論 I / II	新倉 貴士	消費者の認知・態度・行動という3つの視点を置きながら、消費者とマーケティング戦略に関する知識の獲得を目指します。	◎								○	
マーケティング・リサーチ I / II	西川 英彦	はじめてマーケティング・リサーチを学ぶ学生が理解し、自らリサーチを実践できるように、リサーチがよく活用される「商品企画」をテーマにした実際の企業ケースや具体例をもとに、講義を行う。	◎			◎					◎	
サービス・マネジメント論 I / II	木村 純子	顧客価値を創出するためのサービス・マネジメントの理論枠組みを理解し、具体的な事例を説明する力を習得します。	◎					○	○		○	○
製品開発論 I / II	中野 健次	企業競争力の源泉となる製品開発の進め方や基本となる手法についての基礎知識を獲得すると共に、ケーススタディによる体験的な理解に到達することを目標とする。また製品開発により実現される顧客満足的重要性を理解し、製品の企画、開発から流通活動に至るまでの一連の流れについて、説明ができるレベルを到達目標とする。	◎			○		○	○		○	○
技術管理論 I / II	近能 善範	この授業では、技術管理論に関わる基本的な考え方や概念などを身につけてもらうことを目標とします。	◎								○	○
産業組織論 I / II	大木 良子	経済学のモノの見方を通して、企業意思決定や市場の構造について考察していく。価格付けや、製品の差別化、企業間の合併や契約などについて、経済学の分析手法を用いてそのメカニズムを整理し、市場競争に与える影響を明らかにする。産業組織論の基本的な考え方を用いて、具体的な企業や市場について自分の考えを論述することができるようになることを目指す。	○		◎						◎	
非営利組織経営論 I / II	湧口 清隆	非営利組織が現代社会で果たす役割や大きさを理解し、営利企業や行政と比較してどのような事業の担い手として適切かを判断できるようになる。	◎		◎				○		○	◎
応用経済学 I / II	宮澤 信二郎	この科目では、ミクロ経済学の基本的な考え方を企業経営における生産・販売、人事・組織、財務に関する問題に当てはめると何がわかるのかについて学びます。学習を通じて、企業経営における具体的な意思決定に関して、経済学の考え方を活用して、論理的に考えられるようになることを到達目標とします。			◎						◎	

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
入門演習 I / II	小林 健一	基本的なスタディスキル、ソーシャルスキルを身につけるとともに「課題に気づく力」「課題を解決する力」「解決策を説明する力」を養う。	○								○	◎
入門演習 I	佐野 嘉秀	少人数からなるグループを単位にテーマを見つけ、情報を集め、検討し、成果を発表するという、大学での学習の基礎を学ぶ。	◎								○	◎
入門演習 I / II	二階堂 行宣	大学生としての基礎的なアカデミック・スキル、特に論理的な文章を「書く」力を涵養する。また、経営学・経済学などに関する文献の読解、ディスカッション、レポート執筆活動を通じて、論理的思考力と文章表現力を向上させます。	◎		◎		歴史学 教養	○				◎
入門演習 I / II	桧野 智子	大学での学習に必須の基本的なスキルやマナーを学ぶ。特に、他者に対して自分の考えを効果的に伝えるプレゼンテーションの技術を習得する。			○		教養				◎	◎
入門演習 I / II	藤澤 利治	経済学・経営学の入門的な基本図書を精読し、経済学・経営学の考え方を学ぶ。そして大学での勉学の仕方を身に付ける。	◎		◎			○	○		◎	○
入門演習 I	宮澤 信二郎	この科目では、大学生として、経営学部生として何をどのような姿勢で学ぶべきかを検討したうえで、経済や経営に関する身近なトピックスについてディスカッションを行います。この授業を通じて、学習内容・姿勢について自覚を持ち、実践できるようになることを到達目標とします。	○		○							○
入門演習 I / II	山崎 輝	「自分で筋道を立てて論理的に考える」ことや「自分の考えを自分の言葉や文章で正確に相手に伝える」ことなど、大学での学びに必要な基本スキルを身に付けることが目標となります。また、少人数の双方向型授業によって、知識集約の方法や協調性を学びます。	○									◎
演習 1～6	安藤 直紀	国際企業戦略をテーマに調査や議論を行い、自ら問題設定し、調査・分析する能力を習得する。	○					○			◎	○
演習 1～6	池田 宏一郎	グループワークや問題演習を通して、経営学に必要な数学を学び、物事を論理的に説明する能力を身に付ける。	○		○	○	数学				○	◎
演習 1～6	猪狩 良介	マーケティング・サイエンスの理論およびマーケティング・データ分析の基本知識を習得し、統計ソフトを利用した分析スキルを習得します。	○			○					◎	◎

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力	
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
演習1～6	稲垣 京輔 (落合 康裕)	本演習では、日本企業の大半を占める中小企業（ファミリー企業）の事業存続と企業変革について学びます。到達目標は、学生が企業経営に関して問題意識を持ち自ら研究課題を設定して現象を探究しようとする姿勢の養成にあります。	○						○	○		○	○
演習1～6	稲垣 保弘	マネジメントについての最新の論文やケースを題材にプレゼン、補足・発展的な講義、ディスカッションを行う。	◎									○	○
演習1～6	大木 良子	ミクロ経済学のツールを用いて、企業や市場の分析を行い、産業組織論や経営の経済学と呼ばれる分野について専門的な知識を得る。その知識を応用することによって、問題意識を持つ力、経済学的視点から分析する力、またプレゼンテーションの技術、論理的に議論を構築する力をつけることを目標とする。	○		◎							◎	○
演習1～6	大下 勇二	財務会計の基本的な考え方と具体的な会計処理を学び、自分の考えを適切に表現する能力を養う。	○	◎					○			◎	◎
演習1～6	小川 孔輔	輪読、事例研究を通してマーケティングを学ぶ。個人発表、グループ発表、フィールドワークの発表。プレゼンテーション力、リサーチ能力、グループでの作業を遂行する力などを鍛えることができる。	○					マーケティング	○	○		◎	○
演習1～6	小川 憲彦	組織行動論に関連する経験的・実証的研究を行う演習です。	◎						○	○		◎	◎
演習1～6	奥西 好夫	人事・組織関係の英文ケース素材を用いて、チームによる発表、それに関するグループ討論等を行い、一定の結論を得る。	○						○			◎	◎
演習1～6	神谷 健司	財務会計の中級レベルまでの知識を身につけ、それをベースに会計問題について一定の議論ができるようになること。		○					○	○		○	○
演習1～6	川島 健司	企業会計（財務報告）に関する学習と研究を行い、論文を執筆する。本演習が重視することは、文章表現力をつけること、すなわち「文献を読んで、文章を書くこと」である。次いで、会計学の演習であるから会計処理・計算も正確に行えることを重視する。要するに「読み、書き、計算」である。	○	◎	○	○			○	○		◎	◎
演習1～6	河内谷 幸子	情報化社会の諸現象やITビジネスの動向について調査して学び、グループディスカッションや発表を行う。				◎						○	○

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力	
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
演習1～6	坂上 学	財務情報を使った企業評価や意思決定の問題を取り上げる。会計学のほか、経済学、行動科学といった諸分野の成果を取り入れながら会計理論を概観し、会計専門家を巻き込む複雑な経済的・政治的環境を理解することを目標としている。		○				法律 数学 教養	○			○	○
演習1～6	佐野 哲	個別企業による社会貢献活動（CSR：Corporate Social Responsibility）の動きや変化を追い、社会的責任投資（SRI：Socially responsible investment）を実践する投資ファンド（投資信託運用会社）との産学連携コラボレーション活動を行う。同ファンド内で開催されている勉強会への継続的な参加、投資対象企業の経営分析、ファンドマネジャー（運用担当者）との対話などを通じ、参加学生が「CSR及びSRIの重要性」について、自らの肌身で感じる機会を設ける。	○									○	○
演習1～6	佐野 嘉秀 (池田 心豪)	変化の中の人材マネジメントをテーマに、人事担当者や職場のマネジャー等が担う人材マネジメントの現状と課題について考える力を身につける。	○						○	○		○	○
演習1～6	高橋 慎	「因果関係」をデータから検証する「統計分析手法」を学びます。実際のデータを用いて簡単な分析を行うことを目標とします。				○	○					○	○
演習1～6	高橋 美穂子	企業を分析、評価するためのスキルの習得に加え、経営活動と会計数値の関係についても理解することを目指す。	○	○								○	○
演習1～6	高橋 理香	経済学を通じて、論理的思考の方法を学びます。また、現実経済に対するより深い理解と英語のスキルアップを目指します。	○			○			○	○		○	○
演習1～6	竹内 淑恵	マーケティング関連のテーマ(広告コミュニケーションやブランディング)に関して、チームで研究課題を設定し、フィールドでの仮説検証に基づいて論文としてまとめる。	○									○	○
演習1～6	筒井 知彦	グループごとに業界を選択して経営戦略分析と経営分析を行う。財務諸表の分析力、プレゼンテーション能力、グループワーク能力の向上を目標とする。		○								○	○
演習1～6	長岡 健	ワークショップへの参加や企画運営、フィールドワークの実践、ウェブ上への情報発信などを通じて、「創造的なコラボレーション」の新たな姿と意味を探索していく。	○									○	○
演習1～6	永山 晋	本演習ではこのような「クリエイティビティのマネジメント」をテーマに研究を行う。本演習は、クリエイティビティに関する知識を理解すること、学術研究に関わる一連のプロセスを体得することを到達目標とする。	○						○			○	○

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
演習1～6	新倉 貴士	消費者視点のブランドマーケティング研究。積極的に研究プロジェクトに参加して、メンバーとの共同作業を通じて、独自のマーケティング知識を創造しましょう。	○						○			
演習1～6	二階堂 行宣	経営学・経済学に関連した実証的な調査・研究を自主的に行い、その成果を卒業論文としてまとめ上げます。それにより、社会科学的な調査スキルを徹底的に磨くとともに、論理的な思考を展開し、その過程を体系的な文章として表現する力を向上させます。	○		○		歴史学 教養		○		○	○
演習1～6	西川 英彦	マーケティングをはじめ、商品企画やマーケティング・リサーチ、消費者行動などを理論を学びつつ、それらを使った企画を実践し、それらの理論を自分のものとして深く理解することを目指す。	○								○	○
演習1～6	西川 真規子	人の態度や行動傾向についての理解を深め、身近な社会現象を題材に課題を抽出、社会調査を実施しその発生メカニズムの社会科学的解明を目指す					○	社会学 心理学			○	○
演習1～6	入戸野 健	情報技術の活用とビジネスシステムへの展開およびWeb情報の分析をテーマとする。					○				○	○
演習1～6	長谷川 翔平	様々なマーケティング・データから経営意思決定に必要な知見を取り出すための分析モデルを学び、実際にデータを収集・分析することで応用力を身につける。	○				○				○	○
演習1～6	林 直嗣	知識の知育、情報技術の技育、体を鍛える体育、人間関係の徳育、及び総合的判断力を修得する			○	○			○	○	○	○
演習1～6	平田 英明	論理的に考え、現実がどの程度論理的に考えた帰結と整合的/非整合的かということをしっかり説明できる基礎能力を身につけます。経済学の理論と実証の基礎を学び、経済分析の仕方を身につけることを学習目標とします。	○	○	○				○	○	○	○
演習1～6	福島 英史	企業が行う戦略の意思決定について、論理的に考え、理解を深め、自分なりの意見をまとめて、交換します。	○								○	
演習1～6	福田 淳児 (長谷川 恵一)	管理会計に関する基本的な概念、および諸理論を理解するとともに、財務的・非財務的情報が組織成員に及ぼす効果を考察する。	○	○					○		○	○

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
演習1～6	李 瑞雪	企業のロジスティクス戦略とサプライチェーン・マネジメントの基礎的理論と手法を学び、分析能力を高める。またグループ研究を通して仲間の友情を涵養し、相互尊重の精神を培う。	○								○	○

<外国語経営学科目>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
入門外国語経営学Ⅰ（初級）	岡本 慶子	マーケティングに関するコラムの読解、ビデオ視聴を行い、高校までとは違う自分に合った英語学習スタイルを見つける。	○						○	○	○	○
入門外国語経営学Ⅰ（初級）	岸本 直樹	上場企業のアニュアルレポート、Yahoo! Financeに掲載された財務情報等を読んでビジネスに関わる実際の英語を学習します。	○	○		○			○		○	
入門外国語経営学Ⅰ（初級）	金 瑠晋	英文の資料を使い、経営学・経済学関連の専門用語や基礎概念を学習します。	○		○				○	○	○	○
入門外国語経営学Ⅰ（初級）	高橋 慎	TED トークと呼ばれる英語でのプレゼンテーション動画を用いて、主に「統計」に関わる用語・概念を英語で学びます。英語で聞き取り、理解した内容を分かりやすく人に伝えるスキルを身に付けます。				○			○		○	○
入門外国語経営学Ⅰ/Ⅱ（初級）	永山 晋	本授業では、経営に関わる海外ウェブサイトならびに英文の経営学入門テキストを使いながら、経営に関わる知識を学ぶことを目的とする。本授業は、経営学の基礎的知識を英語で理解すること、経営に関わる英文情報の探索方法を習得すること、まとまった量の英文を抵抗なく読めるようになることを目的とする。	○						○		○	○
入門外国語経営学Ⅰ（初級）	横山 斉理	到達目標は、①英語で書かれた論文や文献の内容を読んで正確に理解できるようになること、②理解した内容を他人に分かりやすく伝えられるようになること、③それらのスピードを上げること、です。	○						○	○	○	
入門外国語経営学Ⅰ（中級）	北田 皓嗣	アメリカで会計コースの基礎レベルとして設定されているテキストを用いて、英語による会計情報の理解、それらを用いて企業の状況を英語で説明できるようになることを目的とします。		○					○	○	○	

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力	
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
入門外国語経営学Ⅰ（中級）	長谷川 翔平	マーケティングの実務に関して英語で書かれたテキストや雑誌・新聞記事を読むことで、英語文献の読み方を習得すると同時に、ビジネスの基礎知識を学ぶ。また、課題についての議論を通じて、考える力とアイデアを出す力を身につける。	○						○	○		◎	
入門外国語経営学Ⅰ/Ⅱ（中級）	福多 裕志	The class will survey 'Global Business Trends' displayed in a variety of countries. The goal of the course is to develop students' abilities to interact more successfully in daily business scenes and pass various qualification exams.	○	○	○	○			◎	◎		○	○
外国語経営学Ⅰ（経営戦略A）	高橋 理香	経済・経営に関する時事的なトピックを中心にとりあげて英語のリーディング・リスニング・ライティングのスキルアップを目指すとともに、トピックの背景にある経済学・経営学の概念・知識・考え方を学びます。	○		○				◎	◎		○	◎
外国語経営学Ⅱ（経営戦略A）	高橋 美穂子	経営に関する内容を取り扱った英語文献を読み、その内容に基づいたディスカッションを行うことで、英語で世界経済や企業経営に関する知識と理解を深める。	○						◎	◎		○	
外国語経営学Ⅰ/Ⅱ（経営戦略B）	福多 裕志	The goal of this course is to facilitate understanding of the real business organizations and the English improvement while generating participants' enthusiasm.	○	○	○	○			◎	◎		◎	◎
ビジネス英語Ⅰ/Ⅱ（初級）	ジョナサン・エーブル	The purpose of this class is to give students confidence through practise. This is a beginners' introduction to Oral communication in English for a Business environment. Students will have writing and reading ability. This course focuses on practical spoken English.	○						○	○		◎	◎
ビジネス英語Ⅰ/Ⅱ（中級）	ジョナサン・エーブル	This is a course for students who already have some speaking ability. It is a practical course in which the sole classroom language is English. The goal is confident communication.	○						◎	◎		○	◎

<キャリアプログラム科目>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
キャリア・マネジメント I/II	小川 憲彦	キャリアの基礎理論を学びながら、就職活動を含むキャリア（仕事人生）と言う観点から、企業組織や社会環境について議論します。	○									◎
検定会計 I/II	石山 宏	日本商工会議所簿記検定試験2級商業簿記の範囲を学習対象とし、株式会社の商業簿記を修得します。		◎								
インターンシップ I	小林 健一	企業の経営やマーケティングを、さまざまな企業の実際の企業活動/マーケティング活動に触れる事により実践的に理解する。	◎								○	
インターンシップ II	小林 健一	企業の経営やマーケティングを、さまざまな企業の実際の企業活動/マーケティング活動に触れる事により実践的に理解する。	○								◎	◎

<特殊講義>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	動 ビジネス活			
広告論	小林 健一	「広告」の持つ様々な役割を理解した上で、特に「マーケティングコミュニケーション」の一手段としての「広告」に焦点を絞り、その理論や実務上の知識を学ぶ。	◎								○	
寄附講座・実践会社実務論	筒井 知彦	本学OBの公認会計士による会社の実務に関する実践的な講義である。会社実務に関する幅広く実務的な知識を習得することが目標である。		◎							◎	
プランニング実務	小林 健一	「広告キャンペーン」を企画することにより、戦略とは何か、プランニングとは何かを体感する。	○								○	○
租税法	菊谷 正人	租税の意義・根拠・種類、租税法の意義・範囲及び基本原則（租税法主義等）の租税法における基本的概念を身に付けた上で、租税実体法として法人税法、所得税法、相続税法、消費税法等の基本的必要事項を学習します。		◎					◎	◎	○	○

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
連結会計	菊谷 正人	企業活動の多角化・国際化により形成された企業集団を単一の経済組織体とみなし、連結財務諸表が作成されています。企業会計基準第22号「連結会計に関する会計基準」を中心にして、連結会計の基本的必要事項を学習します。		○					○		○	
問題解決技法入門	三澤 一文	本授業は、トヨタ社内ですら実際に活用されている問題解決手法を習得し、さらに、それを応用した新しい経営知識を事例学習で身につけることが目的です。本授業を受講することで、受講生は、日常の様々な問題を経営の視点でうまく解決することができるようになります。	○						○		○	
寄附講座・日本の物流と企業経営	李 瑞雪	本講義は物流・ロジスティクスに関する概論的授業で、物流・ロジスティクスの機能と活動を理解し日本物流の実態と重要性を認識することが主たる目的である。ロジスティクス・マネジメントに関する基礎概念と原理を理解し、物流企業の特徴と取り組みを分析することが出来るようになることが到達目標である。	○		○						○	○
戦略的マーケティング	岡本 慶子	日本のファッション業界を切り口としてビジネスに必須の知識を学び業界を観察する。実務遂行上必要になるスキルを磨く。	○								○	○
グローバル・ファッションビジネス	岡本 慶子	グローバル環境の中のファッションビジネスを学び、今後の業界の戦略について考えられるようになることが目標です	○								○	○
Skills for SA	ジェームス・ラセガード	This course is for students to study and practice communicative English in preparation for living overseas. Students are expected to acquire at least conversational and basic written English skills that are essential to overseas living.							○			○
寄附講座・チェーンストア経営論	横山 斉理	小売業や外食産業のチェーンストア経営を通して経営の実態を深く理解することです。	○								○	○
International marketing	ダニエル Z デイン	This course adopts an interdisciplinary perspective in understanding the major issues of international marketing and analyzes marketing strategies of successful concurrent multinational companies.	○						○	○	○	
Market development in China	ダニエル Z デイン	This course aims to prepare students for understanding China, Chinese society, doing businesses in China, and China's roles in the modern world.	○						○	○	○	
ものづくり経営論	三澤 一文	本授業を受講することで、企業のものづくりの現場で実際に起きている典型的な問題とその原因を理解し、さらにそれらの問題の解決方法を習得し、他の様々な問題解決に応用できるようになります。	○						○		○	

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
法廷会計	中島 真澄	学生は、財務諸表の不正を検出、測定、防止する手法、発見した不正を解決するのに必要なスキルを修得する。	○	○		○					○	○

<情報関係>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
プログラミング言語 I / II (C言語コース)	飯塚 康至 寺脇 由紀	主に、システムを記述するために必要なC言語について学ぶ。問題解決のためにモデル化し、適宜プログラミングできることが望ましい。				○					○	○
プログラミング言語 I / II (BASICコース)	児玉 靖司	表計算ソフトウェア Excel のマクロ言語としての Visual Basic Applications について学ぶ。マクロを使いこなして応用となる処理を記述できることが目標である。				○					○	○
プログラミング言語 I / II (JAVAコース)	神林 靖 北澤 具子	オブジェクト指向言語としてのプログラミング言語 Java について学ぶ。問題解決のためにモデル化し、適宜プログラミングできることが望ましい。				○					○	○
プログラミング言語 I / II (COBOLコース)	根岸 良征	主に、事務処理を記述することが得意なプログラミング言語 COBOL について学ぶ。問題解決のためにモデル化し、適宜プログラミングできることが望ましい。				○					○	○
応用プログラミング I / II (統計コース)	中平 千彦	統計学とデータ分析の基礎を学び、また、Rによるデータ分析とプログラミングの基礎を習得し、自ら統計解析を行うことができるようになる。統計学の基礎理論を理解し、それをデータ分析に応用できるようになる。	○		○	○	心理学 地理学 政治学	○			○	○
応用プログラミング I / II (計量分析コース)	林 直嗣	経済・社会現象を統計的に分析し、理論だけでは分からない実証的見方を習得する			○	○		○	○		○	○
データ処理論 I / II (コンピューターグラフィックス)	飯塚 康至	広く普及しているJava言語を利用してコンピューターグラフィックスの基礎を身につける。グラフィックの描画からアニメーション作成などを行う。				○					○	○

<GBP科目>

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
Introduction to Organizational Management	三澤 一文	The course deals with the basic theory and practice of organizational management. The key concepts of the course include Managerial Decision Making, Organizational Control Process, Leadership in Organizations, and Communication.	◎						◎	○		
Introduction to Strategic Management	安藤 直紀	This course introduces students to key concepts and frameworks of strategic management and covers the basics for studying advanced strategic management.	◎						○		○	
Introduction to Accounting	北田 皓嗣	This course is designed to provide a basic understanding of accounting, including introductory accounting concepts, principle, and procedures.	○	◎				◎	○			
Introduction to Finance	金 瑠晋	This course aims to equip students with the underlying concepts and analytical tools of finance.	◎		○			◎	◎	○	◎	
Introduction to Marketing	長谷川 翔平	Students learn the basis of business and marketing through reading articles which describe actual company cases. The cases include various companies (manufacturer, service, retailing, internet technology etc.) and strategies (new product, branding, promotion, targeting etc.).	○						○	○	◎	
Introduction to Operations Management	立木 デニス	Operations Management is the process of transforming inputs (raw materials, information) into valued-added outputs (goods and services)--in short, the procurement, assembly and distribution of goods and services. The objective of this course is to introduce the students to the main concepts and methods in the field of operations management.	◎					◎		◎	◎	
Introduction to Japanese Economy	平田 英明	This course is designed to provide students with opportunities to gain a basic understanding of the Japanese economy. This course provides an introduction to (1) the Japan's macroeconomic characteristics, (2) the Japan's current economic issues, and (3) the basic economic principles and methods.	○	○	◎	○		◎	◎	◎	○	
Introduction to Statistics	高橋 慎	This course introduces elementary statistics, covering basic knowledge of descriptive statistics, probability theory and inferential statistics.				◎		◎		○	○	
Introduction to Informatics	児玉 靖司	You can learn any basic computational operations using Office software but also any theoretical meanings of informatics. One of the goals of this course is to become familiar with basic operations for personal computers.				○		◎	◎	○	○	
Introduction to University Study	菊池 かおり	There are three themes of this course: 1) Development of your study skills for learning in university; 2) Learning research methods; and 3) Reflection on your life and plan for your future life.						◎	◎		◎	

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力	
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
Organizational Management II	永山 晋	This course provides lectures of organizational management theories/practices. The goal of this course is as follows: you can analyze and explain organizational phenomena with basic theories of organizational management.	◎						◎	◎	○	◎	◎
Organizational Behavior I	西川 真規子	The course focuses on basic attitudes and behavior of people in organizational contexts. As the students' cultural backgrounds vary, comparative aspects are emphasized.	○				社会学 心理学			◎	○	◎	◎
Organizational Behavior II	西川 真規子	Students will learn various concepts and theories of organizational behavior, mainly developed in the field of social psychology and sociology. They will also understand how cultural differences affect the attitudes and behavior of people in organizations. They will apply the knowledge and skills learnt in this course to their collective activities and experiences.	○				社会学 心理学			◎	○	◎	◎
Human Resource Management I	奥西 好夫	Students learn theories and applications involved in effectively managing people in organizations. The emphasis is on the practices among Japanese firms, but international comparative perspectives are introduced as well.	○		○					◎	◎	◎	
Human Resource Management II	奥西 好夫	Students learn theories and applications involved in effectively managing people in organizations. The emphasis is on the practices among Japanese firms, but international comparative perspectives are introduced as well.	○		○					◎	◎	◎	
Strategic Management	三澤 一文	This course introduces the key concepts, tools, and principles of strategy formulation and competitive analysis. It is concerned with managerial decisions and actions that affect the performance and survival of business enterprises.	◎							◎	◎	◎	
International Business II	洞口 治夫	By the end of this course, students will learn the basic concepts behind international businesses and financial markets. Upon successful completion of this course, students will develop the skills to forecast the changing directions of product development, marketing trend, and currency value in the global market.	◎						◎	◎	◎	◎	◎
Global Business Strategy I	ダニエル Z デイン	This course provides a survey of the key issues in the field of international business and provides students with the basic foundations to deal with a dynamic international business environment.	◎							○		◎	
Global Business Strategy II	ダニエル Z デイン	This course focuses on corporate strategies to compete in global market and provides guidance for formulating corporate strategies for global firms, including corporate structure, entry modes, marketing, and human resource management.	○							○		◎	
Business Management in Japan	金 容度	The objective of this course is to understand business management in Japan more deeply from the perspective of international comparisons and by case studies. You will learn logical thinking and basic knowledge on business management in Japan and presentation skills by lectures, discussions, group works and presentations.	◎						◎	◎	◎	◎	○

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
Intermediate Accounting I	高橋 美穂子	The objective of this course is to provide students with a sufficient understanding of how business transactions and economic events are reported in the financial statements.	○	◎					○	○	○	
Intermediate Accounting II	高橋 美穂子	The objective of this course is to provide students with a sufficient understanding of how business transactions and economic events are reported in the financial statements. Topics that were not covered in Intermediate Accounting I will be covered.	○	◎					○	○	○	
Management Accounting	北田 皓嗣	This course teaches students how to extract and modify costs in order to make informed managerial decisions.	◎	◎					○	○	○	○
Financial Statement Analysis	福多 裕志	Various stakeholders need to be able to analyze and interpret data in the financial statements. In class we focus our attention on some basic and important ratios and other analytical tools.		○		○			○	○	○	○
Investment A	岸本 直樹	Students will learn an introductory modern portfolio theory and the trade-off between risk and return in investments.	◎		○	○			◎	◎	◎	◎
Investments B	金 瑠晋	This course aims to help students understand the basic aspects of derivative securities and how to value them.	◎		○	○			○	○		◎
Principles of Marketing	木村 純子	Using qualitative methodology, students argue collaborative Marketing activities and value chain Management for customer value creation.	○						◎	○	○	
Service Management	木村 純子	Students learn service creation and service profit chain and argue organization and networks for customer value creation.	○						○	○	○	
Distribution in Japan	横山 斉理	Students will have a firm understanding of the issues related to the activities of sourcing, manufacturing, wholesaling, retailing, and consumption	○						○	○	○	○
Operations Managemet I	立木 デニス	How did "Made in Japan" image change fromshoddy goods in the immeidate post-war period to its high quality image today? In answering this question, the main objective of this course is to apply the Operations Management concepts and methods to case studies and simulations to gain an understanding of Japanese monozukuri.	◎						◎	◎	◎	◎

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力	
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
Operations Managemet II	立木 デニス	Managing the flow of goods, people,money and information within and across national borders has become the new challenge for operations managers. The objective of this Project-based course is for students to learn how to develop and apply a global Operations Management strategy in the real world.	◎		◎				◎	◎	◎	◎	
Principles of Macroeconomics	林 直嗣	To understand and explain macroeconomic concepts and theories.			◎				◎	◎	○	○	○
Principles of Microeconomics	大木 良子	This class aims to help with the understanding of basic concepts and analytical methods of microeconomics at the introductory level. By the end of the course, students will be expected to evaluate daily life topics and current economic and business news from the viewpoint of microeconomic theory.			◎				◎	◎			
Special Topics in Management A	岡本 慶子	Students will learn about various fashion business operations in the world in comparison with Japanese counterparts.	◎						◎	◎	○	◎	◎
Workshop I	岡本 慶子	Students will learn international business between companies through guest speakers' business experiences.	○						◎	◎	◎	○	○
Workshop II	三澤 一文	This course is structured to give students basic, fundamental understandings of digital impact on businesses. The course provides students with a wide variety of contemporary topics in digital technology and management.	◎				○			◎	○	◎	
Special Topics in Global Business A	三澤 一文	This course is a series of lectures and site visits, and structured to give students some of the basic, fundamental understandings on Japanese-style management.	◎							◎	◎	○	
Special Topics in Global Business B	三澤 一文	This course is a series of lectures/videos/group work, and structured to give students some of the basic, fundamental understandings on global business and management.	◎							◎	○	○	
Internship	岡本 慶子	Students will learn how a department/division in a company works with others and how they interact effectively through their hands on activities in a company.	◎						◎	◎	○	◎	◎
Seminar	三澤 一文	This course introduces students to the skills required to observe, interpret, and function appropriately within the range of Japanese-style management as well as global business contexts.	◎							◎	◎	◎	

科目名	教員名	科目概要・到達目標など	基礎的な知識・能力					英語の能力		日本の経営に関する理解(GBPの場合)	発展的な知識・応用能力	多様性の尊重、他者との協力
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
Seminar	岡本 慶子	Students will learn the background history of Japanese consumers from the late 18th century and how they are conneted to the current Japanese consumers' behavior.					社会学	◎	◎	◎	◎	◎